令和 8(2026)年度 研究生出願要項 〈文学部出願者用〉

学習院大学

■ 出願できる学科

学部	学科
	哲学科
文学部	史学科
	日本語日本文学科
	英語英米文化学科
	ドイツ語圏文化学科
	フランス語圏文化学科
	教育学科

※複数学部・学科の併願は不可。

■ 出願資格

本学卒業生(出願年度に卒業見込みである者を含む) またはこれと同等以上の学力があると認められた者(本学大学院人文科学研究科の出願 資格を認められた者を含む)

■ 在学期間

半年または1年

※ 在学期間を半年間として出願する場合、通年科目及び在学していない学期の開講科目は履修できなくなりますので、ご注意ください。

■ 出願期間(厳守)

期間 A : 令和 8 (2026) 年 1 月 8 日 (木) ~ 1 月 9 日 (金) 期間 B : 令和 8 (2026) 年 3 月 10 日 (火) ~ 3 月 11 日 (水)

※ 外国籍出願者で、4月から研究生として入学を希望される場合には、在留資格の 取得に十分な時間を確保するため、期間 A に出願してください。

受付時間 : (平日) 9 時 ~ 11 時/12 時 30 分 ~ 16 時

(土曜) 9時 ~ 12時

受付会場 : 学生センター教務課(目白キャンパス中央教育研究棟1階)

■ 出願書類

出願期間内に下記書類を1部ずつ揃えて、提出してください。 出願書類に不備があった場合は、出願を一切受け付けません。また、一度受理した出願 書類は、いかなる理由があっても返却しません。

(1) 研究生願書(本学所定様式)

- ※ 哲学科・日本語日本文学科・英語英米文化学科・ドイツ語圏文化学科・フランス 語圏文化学科への出願者は、提出前に<u>必ず本学指導教員から内諾印を得てくださ</u> い。(史学科・教育学科への出願者は不要)
- ※ 顔写真 (縦 4cm×横 3cm) 1 枚が必要です (裏面に氏名を記載の上、貼付してください)。
- ※ 大学 Web サイトに掲載している願書を、ご自身でプリントアウトして使用する場合には、必ず A4 版で印刷してください。

(2) 研究計画書(本学所定様式)

(3) 最終出身学校に関わる卒業証明書・成績証明書等

下記証明書の原本を提出してください(日本語または英語で記載されたもの)。 本学の文学部卒業者は a) ii、文学部卒業見込者は b) ii のみの提出が必要です。

- a) 日本の大学を卒業または日本の大学院を修了した者
 - i. 最終出身学校の卒業証明書
 - ii. 最終出身学校の成績証明書
- b) 日本の大学を**令和8(2026)** 年3月卒業見込の者
 - i. 在学する学校の卒業見込証明書
 - ii. 在学する学校の成績証明書
- c) 外国の大学を卒業または外国の大学院を修了した者
 - i. 最終出身学校の卒業証明書または学位取得証明書(必ず学位の記載されたもの)
 - ii. 最終出身学校の成績証明書
- d) 外国の大学を**令和8 (2026)** 年3月までに卒業見込の者
 - i. 在学する学校の卒業見込証明書(必ず学位取得見込みであることが記載されたもの)
 - ii. 在学する学校の成績証明書
- ※ 希望する在学期間が 10 月 1 日から 3 月 31 日の場合、外国の大学を**令和 8 (2026)** 年 9 月までに卒業見込の者も可とする。
- e) 大学卒業資格を有しない者で、本学大学院人文科学研究科の出願資格を認められた者
 - i. 本学大学院人文科学研究科の受験票の写し
 - ii. 最終出身学校の卒業証明書
 - ii. 最終出身学校の成績証明書

※令和7(2025)年度研究生で継続して出願する方は、提出不要です。令和7(2025)年度 に学習院女子大学の研究生であった方はご提出ください。

- ※日本語または英語で提出できない場合には、証明書原本に、必ず公的機関で証明された日本語訳を添付してください。
- ※原本が1部しか発行されない証明書を提出する場合には、原本の代替として、写しを提出することを認めますが、必ず提出時、受付窓口で原本を提示してください。
- ※証明書は目安として1年以内に発行されたものをご提出ください。

外国籍の出願者は、上記(1)~(3)に加え、下記の書類も提出してください。 ※ 令和7(2025)年度研究生で継続して出願する方は、(6)~(8)の提出は不要です。 令和7(2025)年度に学習院女子大学の研究生であった方はご提出ください。

- (4) 在留カード(または特別永住者証明書)の写し
- (5) 住民票(原本)
- (6) 日本語能力試験 (JLPT) 「認定結果及び成績に関する証明書」 (以下の分類に従ってください)

	N1 必須	N2 以上必須
哲学科	\circ	
史学科	\circ	
日本語日本文学科	\circ	
英語英米文化学科		\circ
ドイツ語圏文化学科	\circ	
フランス語圏文化学科		
教育学科	0	

※なお、日本の小学校・中学校・高等学校を卒業した者、特別永住者については、上記等が免除される場合もあるので 出願前に学生センター教務課までご相談ください。

- (7) 推薦書(出身大学の教員から)または紹介書(日本の大学の教員から)
 - ※ 日本語または英語で記載されたもの。
- (8) 論文(哲学科・日本語日本文学科に出願する者のみ)
 - a) 哲学科

日本語で執筆した論文(卒業論文もしくはそれに代わる論文)がある場合には、論文またはその写し1部を提出してください。

b) 日本語日本文学科

日本語で執筆した論文(卒業論文もしくはそれに代わる論文)またはその写し 1部を提出してください。出身大学で卒業論文を課されていない場合であって も、論文の提出は必要です。なお、卒業論文の内容が、大学院での研究テーマ (日本文学・日本語学・日本語教育・日本文化・言語学など)と大きく異なる 場合(例えば心理学や経済学)は、予定する研究テーマに即した内容の論文を 日本語で執筆し、卒業論文に代わるものとして提出することが望まれます。

■ 選考方法

教授会での選考により受入れの可否を決定します。面接・筆記試験等を行う場合には、 出願した学科より個別に連絡を行います。

■ 選考結果通知

選考結果通知書は、期間 A に出願の場合は 2 月下旬に、期間 B に出願の場合は 4 月初旬に、出願時に指定いただいた宛先へ郵送します。

■ 登録手続

受入れが認められた場合は、選考結果通知書と併せて送付する手続要項を熟読の上、<u>必</u> <u>ず手続期間中に登録手続を行ってください</u>(手続期間内に所定の手続を完了しない場合 は、受入れを辞退したものとみなします)。なお、令和 8 年度の手続期間及び納付金は 下記の通りです。

【手続期間】※厳守

期間 A : 令和 8 (2026) 年 3 月 10 日 (火) ~ 3 月 11 日 (水) 期間 B : 令和 8 (2026) 年 4 月 13 日 (月) ~ 4 月 18 日 (土)

(期間 A 出願者は、期間 B に手続することはできません)

【納付金】

授業料 : 410,000 円 ※在学期間が半年の場合は 205,000 円

※ いったん納入した納付金は、いかなる理由があっても返還しません。

※ 納付方法は銀行振込のみとなります(分割払い不可)。

■ 注意事項

- (1) 休講・教室変更・成績発表等の情報発信は、全て学内向けポータルサイト(G-Port) にて行っています。科目の履修にあたっては、パソコンまたはスマートフォンの使用が必須となりますので、ご注意ください。
- (2) 外国籍の出願者は、必ず出願前に、添付資料「令和8年度研究生 外国籍出願者の方へ」を熟読し、手続に不備が生じないよう十分注意してください。
- (3) 研究生には身分証明書を交付しますが、通学定期券の購入及び学割発行には使用できません。なお、身分証明書の提示により、図書館等の学内施設が利用できます。
- (4) 本学には、研究生を対象とした奨学金制度はありません。
- (5) 学部研究生には成績証明書を交付できません。
- (6) 本要項、その他研究生出願に関する質問・相談がある場合は、学生センター教務課までお問い合わせください。

【個人情報の取り扱いについて】

本学では、個人情報について個人のプライバシーを保護し、個人情報に関わる法律に基づき慎重に取り扱っており、出願及び登録手続においてご記入いただいた氏名、住所、生年月日等の個人情報は選考及び登録手続等に付随する業務を処理するためにのみ使用します。

お問い合わせ先: 学生センター教務課目白キャンパス中央教育研究棟1階 1k03-5992-1453

令和8(2026)年度研究生 外国籍出願者の方へ

学習院大学

専ら研究による研究生として「留学」の在留資格を持つことができる期間は、原則 2 年間までで す

すでに2年間、他大学も含め「留学」の在留資格で専ら研究による研究生として在籍した場合、それ以上研究生として「留学」の在留資格での在留はできません。特別な事情がある場合は、事前に出入国在留管理局へご相談ください。 在留資格が認められない場合でも、原則支払われた入学金や授業料等は一切返還できませんので予めご了承ください。

■ 手続期間について

外国籍出願者は、在留資格の取得手続に十分な時間を確保するため、原則として期間 A (法・経済・理・国際社会科・国際文化交流学部・大学院出願者:令和8(2026)年1月22日(木)~1月23日(金)、文学部:令和8(2026)年1月8日(木)~9日(金))に出願してください。

■ 出願資格について

出願期間時点で、日本への在留資格を持たない方は出願できません。また、在留資格の有効期限について、下記の条件を満たす方のみ出願できます。

【期間Aに出願する場合】 3月末まで日本への在留資格を有する者

【期間 B に出願する場合】 4月末まで日本への在留資格を有する者

■ 在学期間について

在学期間を半年間として出願する場合には、下記の点に注意してください。

- ① 出入国在留管理庁から付与される日本への在留資格も半年間となります。研究の都合上、 1年間の在留が必要な場合には、必ず在学期間を1年として出願してください。
- ② 通年科目及び在学していない学期の開講科目は履修できなくなります。

■ 出願書類について

出願書類の提出にあたっては、特に下記の点に注意してください。

- 住民票
 - ⇒ 在留カード番号・在留期間が記載されたものを提出してください。
- ② 推薦書・紹介書(文学部出願者のみ)
 - ⇒ 必ず、出願要項に添付されている本学様式を使用してください。
- ③ 日本語能力試験「認定結果および成績に関する証明書」
 - ⇒ <u>必ず、証明書原本を提出してください(合格結果通知書として届くハガキ等の提出は</u> 認めません)。

令和8(2026)年度 研究生願書(文学部)

教員内諾印 (指定の学科のみ※)

フリガナ 国籍 写直:	
1. 写真のサ (縦 4 cm 2. 上半身・	・イズ ×横3cm) 無帽・ 正面向き
生年月日 西暦 年 月 日生 (歳) したもの	
研究テーマ()
() 学部() 学科希望	
【哲学科・日本語日本文学科・英語英米文化学科・ドイツ語圏文化学科・フランス語圏文化学科出願者は以下に	記入】
希望指導教員() 主な専攻分野()	
【史学科・教育学科出願者は以下に記入】	
第1希望指導教員 () 主な専攻分野 ()	
第2希望指導教員 () 主な専攻分野 ()	
希望する在学期間(1、2のいずれかに○を、2.半年間の場合は希望の期間にも☑をつけてくす 1. 1年間 : 4月1日~3月31日 2. 半年間 : □4月1日~9月30日 □10月1日~3月31日	ださい。)
学歴(高等学校卒業から、全ての学歴の入学・卒業等を西暦でご記入ください。日本語学校等も含	みます。)
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
学位取得 ※西暦でご記入ください。 年 月 取得学位名()	
卒業論文題名(該当する場合は記入してください。)	
職歴・教育歴・研究歴等 ※西暦でご記入ください。	
年月	
年 月	
自宅住所 〒(-) 受	付印
TEL () —	
携帯電話番号 TEL () —	
E-mail Address:	

- ※哲学科・日本語日本文学科・英語英米文化学科・ドイツ語圏文化学科・フランス語圏文化学科出願者は内諾印が必要です。
- ※記入漏れがないよう提出する前に再度確認してください。
- ※黒いボールペンでご記入ください。(フリクション等の消えるボールペンは使用しないでください。)

出願理由・目的(詳しく記入してください)
※黒いボールペンでご記入ください。(フリクション等の消えるボールペンは使用しないでください)
学費および日本滞在費用の支弁方法(外国人留学生のみ記入してください)

研究計画書

氏 名
【研究テーマ】
【研究の目的、進め方、スケジュール等】
1
1

推薦書 (紹介書)

下記の者について、学習院大学研究生の入学適格者と認め推薦(紹介)します。

記

フリカ ゛ナ	性別		生年月日		
氏 名	男・女	西暦	年	月	日
推薦(紹介)理由					
					-
					-
					-
【## (47 人)	₽	西暦	年	月	日
【推薦(紹介)者】					
本人との関係:					
所 属:					
職 名:					
氏 名 (署名)·					